

## 家でできる主体性について

1年生のみなさんこんにちは。私はみなさんにこの北中学校で大切にされている主体性について紹介します。

少し前の話になりますが、半日入学で主体性について説明があったのを覚えていますか？主体性とは、どんな状況においても「自分の意志」や「判断」で責任を持って行動する事です。「今はまだ学校が始まっていないからいいじゃないか」「主体性なんて関係ないだろ」そう思っている人もいます。ですが、こんな時だからこそ主体性が大切になると思います。

学校に行くことができれば主体性がなくても決められた時に行動する自主性さえあれば、決められた時に勉強をして、決められた時に遊ぶ、という生活ができます。ですが学校に行くことができない今！先生に言われなくても自分の意志で勉強できる主体性が必要なのです。

今はただでさえ大変な状況ですが、この後にはさらに大きな壁が待ちうけています。それは実力テストです。実力テストは小学1年生から6年生で習った全てのことが範囲になっています。学校に行っていないこの状況で小学校の復習を全てこなすことはとても素晴らしいことです。でもかどんちにはチャンスという言葉があるぐらいです。このピンチもチャンスにできると思います。学校がないという事はつまり自分の苦手な所を中心に計画を立てて勉強すれば学校で勉強するより効率よく復習できると思います。

この休校期間中ほとんどの人が時間をもて余していると思います。そしてその時間を親に言われてからではなく、自分から自分の意志で勉強や運動などいろいろなことに取りくめばこの期間はとても有意義な物になると思います。自分からたくさんの事に取り組んでぜひ有意義な休校期間にしてくださいね。

次の登校日にみなさんに会えるのを楽しみにしています。